

サステナビリティへの取組み

重点課題への取組施策

十六フィナンシャルグループSDGs宣言を制定し、5つの重点課題（マテリアリティ）のもと、宣言に沿った取組みを推進しています。

重点課題		取組施策
事業（ビジネス）	地域経済の活性化	● 地域経済の担い手を育成する創業・新規事業支援 ● 地域企業の成長に資する本業支援・経営承継支援 ● 豊かな暮らしを実現するための資産形成支援  
	地域社会の持続的発展	● 快適で魅力あるまちづくり ● 地域資源を活用した次世代につながる価値創造 ● 地域企業や自治体のデジタル化推進    
	環境保全と気候変動対策	● 地域企業の脱炭素経営支援 ● 環境保全・環境負荷低減への取組み ● 気候変動への対応とTCFDに沿った情報開示    
経営（マネジメント）	多様な人材の活躍推進	● ダイバーシティを強みとする企業風土の醸成 ● ワークライフバランスを実現する働き方改革 ● 多様な人材の成長と挑戦を支える職場づくり  
	ガバナンスの高度化	● コーポレートガバナンスの高度化 ● リスク管理・コンプライアンスの強化 ● ステークホルダーエンゲージメント 

サステナビリティKPI

2022年5月に設定した「サステナビリティKPI」は、グループ各社の連携した取組みからいずれの項目も順調に進捗しています。

2030年度までの目標

重点課題	項目	数値目標	2024年9月実績（進捗率 ^(※3) ）	
地域経済の活性化	サステナブルファイナンス実行額（うち環境分野）	2兆円（8,000億円）	^(※1) 5,786億円（2,111億円）	28.9%（26.3%）
	グループ預り資産残高	5,500億円	4,817億円	87.5%
地域社会の持続的発展	ソーシャルインパクト投資	20億円	^(※1) 4.7億円	23.5%
	DX支援コンサルティング件数	3,000件	^(※1) 578件	19.2%
環境保全と気候変動対策	CO ₂ 排出量（2013年度比）	100%削減	^(※2) 42.7%削減	42.7%
	紙使用量（2019年度比）	50%削減	35.1%削減	70.2%
多様な人材の活躍推進	女性管理職比率	20%	10.2%	51.0%
	有給休暇取得率	80%	28.4%	35.5%

(※1) 2022年4月からの累計値

(※2) 2024年3月末実績（ソコテックによる検証値を基に算出）

継続的に取り組む目標

ガバナンスの高度化	危機発生時における初動対応訓練の実施	年2回以上	4回	200.0%
	投資家との対話	年10回以上	25回	250.0%

(※3) 進捗率については、「2024年9月実績/2030年度目標」で計算